

早期にいじめを発見するためのチェックリスト

いじめが起こりやすい・起こっている集団

- 掲示物が破れていたり落書きがあつたりする
- 特定の児童生徒に気を遣っている雰囲気がある
- 学級やグループの中で絶えず周りの顔をうかがう児童生徒がいる
- 自分たちのグループだけでまとまり、他を寄せ付けない雰囲気がある
- 授業中、教職員に見えないようにいたづらをする
- グループ分けをすると特定の児童生徒が残る
- 些細なことで冷やかしたりするグループがある

いじめられている児童生徒

◎日常の行動・表情の様子

- 必要以上に明るく振る舞っている
- 下を向いて視線を合わせようとしない
- 元気がなく、一人で過ごすことが増える
- 腹痛など体調不良を訴えて保健室へ行きたがる
- いつもみんなの行動を気にし、目立たないようにしている
- 友だちに悪口を言われても言い返さなかったり、愛想笑いをしたりする
- おどおどしたり、作り笑いをしたりしている
- 感情の起伏が激しい
- 遅刻・欠席・早退が増える
- ときどき涙ぐんでいる

◎授業中・休み時間

- 発言すると友だちから冷やかされる
- グループ活動の時に孤立しがちである
- 一人でいることが多い
- 学習意欲が減退し、忘れ物が増える

◎昼食時

- 食事の量が減ったり、食べなかったりする

◎その他

- トイレなどに個人を中傷する落書きが書かれる
- 持ち物が壊されたり、隠されたりする
- 服が汚れていることが多い
- 手や足にすり傷やあざがある
- 病棟に戻ることを嫌がる
- 持ち物や机、ロッカーに落書きをされる
- 理由もなく成績が突然下がる
- ボタンがとれたり、ポケットが破れたりしている
- けがの状況と本人が言う理由が一致しない
- 病棟のことをあまり話したがない

いじめている児童生徒

- 多くのストレスを抱えている
- あからさまに、教職員の機嫌をとる
- 教職員によって態度を変える
- グループで行動し、他の児童生徒に指示を出す
- 活発に活動するが他の児童生徒にきつい言葉をつかう
- 教師が近づくと、集団が黙り込む
- 病院や学校で悪者扱いされていると思っている
- 特定の児童生徒にのみ強い仲間意識をもつ
- 教職員の指導を素直に受け取れない
- 他の児童生徒に対して威嚇する表情をする
- 発言の中に差別意識が見られる
- 教師が近づくと、集団が分散する